

## ウサビ祈願 「寺フェス 2013 告知編」

### ウサビ祈願 「寺フェス 2013 告知編」

こんにちは、桃色ウサビです。

雪も徐々に解け

春の日ざしの中、「着ぐるみにはきつい季節の到来だなぁ(気温的に)」と

日々思っている今日この頃。

そんなある日のことでした、

朝日町役場の掲示板にこんな張り紙を見つけたのです……

**『寺フェス'13』**  
 日付:平成25年4月29日(祝、月)  
 【現代フォークソング×住職のちよっとイイ話】

**出演**  
 OA.西村勇紀      水野寢地  
 世田谷ピンボンス      登坂尚高

**友川カズキ**  
 1950年生まれ、秋田県出身の詩人、画家、競輪ファン、酒豪、フォークシンガー。中原中也の詩に衝撃を受け、創作活動を開始。75年ファーストアルバム「やっど一枚目」でデビュー。93年PSPレコードから『花々の遺失』をリリース。2000年代からは、海外でもその評判が高まり、スコットランド、ベルギー、スイス、フランス、韓国などで音楽公演を行う。

**登坂高典(講話)**  
 1959年生まれ、真言宗豊山派東永寺住職、並びに若宮寺副住職。大正大学仏教学部卒業後、真言宗豊山派事相研究所所長、朝日町教育委員、朝日町文化財保護委員を歴任。現在、奈良県桜井市、総本山長谷寺法務執事として従事。

**同棲っ中年!!**  
**(竹原ピストル feat.ごとうはるか)**  
 1999年、大学在籍時に知り合った演釜宏哉と共にフォークバンド野狐禅を結成。2003年にメジャーデビュー。09年、野狐禅の解散を発表、インディーズのソロミュージシャンとして活動開始。11年、萩本人志監督作品『さや侍』に竹原和生名義で出演。主題歌「父から娘へ〜さや侍の手紙〜」も担当。2012年、アコースティックバンド「ホ〜ミータイム」のごとうはるか (Perc) とアコースティックユニット「同棲っ中年!!」を結成。

**場所:山形県朝日町@若宮寺**  
 ＊山形県西村山郡朝日町三中甲244  
**入場料:¥500~**      **開場/開演:15時30分~**  
 (投げ銭、お気持ちでお願いします)

お問い合わせ:登坂尚高  
 090-1933-6738  
 nobonao.wkmy@ezweb.ne.jp  
 http://smpa.jp/nobor-isaka/



「寺フェス 2013」……とはなんだ…?

普通はそうなりますよね。ウサヒもそうになりました。

バンドが集まって野外でライブするのを野外音楽フェスっていうから

お坊さんが集まって、自慢の念仏を唱えたり、

斬新な説法をしたりするのかと……

よく見てみると、サブタイトルには

～現代フォークソングと住職のちょっといい話～

の文字・・・親切な説明書きだけど、ますますイベントの内容が見えない！！

ということで、そんな寺フェスの全貌を知るために、

ウサヒは会場となる八ツ沼地区の若宮寺を訪ねることにしたのです。

若宮寺到着・・・



あいにくの雨。ウサヒの不安を表しているかのようだ・・・

勇気をだして門をたたく・・・



「こんにちは～。寺フェスの取材に来ました、桃色ウサビっす。」

……

「あ、どうも、お待ちしてたっす」

とって迎えてくれたのは、髪型以外は寺っぽくないお兄ちゃん。

寺フェス 2013 主催者・**登坂尚高くん**(25)である



ある程度ファンキーな人が出てきても大丈夫な心の準備をしていたウサビだったが

意外と優しくそうな人が出てきた。

(ウサビ的にはモヒカンが出てきても大丈夫な気構えでいた)

**登坂尚高くん**はここ若宮寺の住職のお孫さんで

現在は東京で音楽活動をしつつ、

法事などの時は家のお手伝いに朝日町に戻っているそうです。

と、いうわけで、今回は寺フェスとは何かを

登坂君にインタビューします。



ウサビ 「じゃあノボリン、さっそくだけど寺フェスって何？」

優しそうな人を見るや否や、あだ名をつけてくるウサビ

登坂 「うちの寺で、フォークソングを聴くライブイベントです。」

ウサビ 「ノボリンは普段、東京に住んでるのに、なんで朝日町でそんなイベントを？」

登坂 「いやぁ、朝日町に住んでる人ってなかなか現代フォークソングを聞く機会ないから、これを機に楽しんでもらおうかなって思って。」

ウサビ 「そもそも、朝日町でライブイベント自体ないからね。」

登坂 「だからもったいないなあって思って。」

音楽の好き嫌いは人それぞれだけど、聴くチャンスはもっと朝日町にもあってもいいかなって思うんですよ。」



フォークソングの世界に触れるチャンスを朝日町で作りたい

そんな思いが、このイベントを思い立ったきっかけだそうです。

ウサヒ 「住職のちょっといい話っていうのは？」

登坂 「うちの親父(長谷寺・勤務)の説法です。

せっかく寺でやるんで、住職さんの話も一緒に聞いて貰えたらって思っ。

ウサヒ 「ナマ住職の話か～」

登坂 「楽しいと思いますよ。住職の話もなかなか聴く機会ないでしょ。」



和尚の話に興味がわくウサビ

ウサビ「住職はどんな話をするの??」

登坂「それは当日まで内緒です。

親父なら現代フォークソングと絡めて、うまい話をしてくれるはずっす！」

ウサビ「なるほど（これはまだ話す内容が決まってないな!）」

和尚の話は当日までシークレットだそうです。

現代フォークソングってなんだ??





本堂で語るふたり

ウサビ 「じゃあ、本題なんだけど、現代フォークソングの魅力を教えて」

登坂 「うーん、説明しづらいっすね。

アコースティックギターをかき鳴らしながら、

現代社会へのメッセージを歌うのが現代フォークソングです。」

ウサビ 「…ふむふむ」



登坂 「俺も現代フォークをやってるんですけど、

今、自分が思っていることを直接歌にしやすいってのが魅力ですね。」

ウサビ 「どういこと？」

登坂 「そっすね、ウサビさんはどんなフォークを知ってます？」



ウサヒも知ってるフォークソング…

ウサヒ 「手ぬぐいマフラーにして、横町の風呂屋で待たされるヤツ」

登坂 「ああ、かぐや姫さんの「神田川」ですね。

あれって、ヒットした背景には当時の情景や若者の心情を

よく表しているからじゃないですか。」

ウサヒ 「たぶん当時ではわりとありふれた光景だったんだろうね。今はもう見ないけど。」

登坂 「だとすると、現代フォークってのは神田川を

2013 年の現代風の情景と歌詞で歌ったもんだと思ってください

例えば「コンビニ前でガリガリ君食べながら彼氏待つ、何だか冷えるなう」みたいな。」



登坂尚高即興フォーク「コンビニで待つなう」(エアギター)

ウサビ「あ、なんか急に親近感増すね。

現代フォークだと風呂屋で待つじゃなくて

漫画喫茶で待ち合わせ歌でもいいわけか！！」



ウサビ即興フォークソング 演奏風景(エアギター)

曲名「漫画喫茶で待ち合わせたけど、このままずっとマンガ読み続けたい」

登坂「そういうことです！

ただ、一つの世代の現代フォークソングでは

その世代にしか響かないので

今回は 50 代、40 代のフォークシンガーもゲストに来てもらってます！」

ウサビ 「つまり幅広い年代で楽しめる

現代フォークの祭典がこの「寺フェス 2013」ってわけだね！」



寺フェスの謎がすっかり解けた

そうすると気になるのが ですよ

ウサビ 「寺フェスの内容がなんかわかってきたよ。でも、そうなってくると気になるのが…お値段ですよ」

登坂 「え？チケットは 500 円ですよ。」

ウサビ 「いや、それは知ってるんだけど、

東京からゲストまで呼んでいるし

山形市からの送迎バスもでるのに

チケット代が安すぎないってこと？」

山形市からの送迎バスが出ます(予約あり)

登坂 「このフェスは、現代フォークを山形のみんなに

聴いてもらいたいって俺の願いで実行してるんで

企画自体のお金は、自分がバイトで稼いだお金でやってます」

ウサヒ 「まさかのほとんど自腹宣言！！」



寺フェスは彼が私財を投じて行っています。

登坂 「まゝ、まずは聴いてもらって、

何かのきっかけになればいいかなって。

あとできれば、この朝日町まで来てくれたアーティストさんには、

演奏を聴いたうえで投げ銭してもらえると嬉しいっす。」

ウサヒ 「心の底から現代フォーク聴いてもらいたいって思いからはじまった企画なんだね…

最後に、なんかメッセージとかある？」

登坂 「聴いて感じるものは人それぞれですけど

もしかしたら、アーティストさんの曲や、親父の説法の中に

ものすごく心に響くキーワードが眠っているかもしれないです。

だから、このちょっと時間に耳を傾けて

何かを感じるきっかけになったらすごくうれしいです。」



中高生にぜひ聴いてもらいたいと登坂くん

そんなこんなでいよいよ 4月 29日(月曜日)

寺フェス 2013 が開催されます。

場所:山形県朝日町 若宮寺

時間:15時30分~(19時00分終了予定)

入場料 500円~

( 投げ銭感覚で、お気持ちをお願いします。)

【出演】

OA. 西村勇紀様

・登坂尚高



・水野寢地様

・世田谷ピンポンズ様

・登坂高典(父)

・同棲っ中年!!様

(竹原ピストル feat.ごとうはるか)

・友川カズキ様

公式 Web サイトはコチラ > >

( 送迎バスの情報も載っています )

【主催者連絡先】

登坂尚高 090-1933-6738

会場受付と駐車場誘導を

をウサヒもお手伝いすることになりました。

当日会場でお会いしましょう！！

